

報道関係各位

件 名 国立国会図書館デジタルコレクションの  
デジタル化資料送信サービスの開始について

1 概要

飯能市立図書館は、9月1日からデジタル化資料送信サービスの利用を新たに開始することになりました。これにより、国立国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料約150万点及びインターネットで一般公開されている約50万点の約200万点が、飯能市立図書館の館内の端末から閲覧可能となります。

2 内容

デジタル化資料送信サービス（図書館送信）は、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館の館内で利用できるサービスであり、このサービスにより以下のことが可能となります。

- ① 国立国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料約150万点及びインターネットで一般公開されている約50万点の約200万点が、飯能市立図書館の館内の端末から閲覧できます。
- ② 約1万タイトルの雑誌（2000年まで）が飯能市立図書館の館内の端末1台から閲覧できます。戦後の雑誌のバックナンバーはカラーで見ることができます。
- ③ レファレンス（＝調べもの）での活用

これまで提供することが出来なかった資料についても飯能市立図書館の館内の端末から閲覧することができ、提供できるようになります。

担当者 飯能市立図書館  
館長 柳戸  
連絡先 Tel042-972-2114